（第１４面）

（別紙６）
弁護士法の一部を改正する法律附則第３条第２項の規定により法第５条から第５条の６までの規定の例による場合（平成１６年４月１日前に同法による改正前の弁護士法第６条第１項第２号に規定する職（大学教授，准教授の職）に在り，かつ，同日から平成２０年３月３１日までの間にその在職期間が通算して５年に達した者）
（在職期間が連続しない場合は，在職期間ごとに項を分けて記載してください。）

１	在　職　期　間	年　月　日～　年　月　日
	在職した大学（学校教育法（昭和２２年法律第２６号）又は旧大学令（大正７年勅令第３８８号）による大学で法律学を研究する大学院の置かれているものに限る。）の所在地及び名称，在職した学部，専攻科又は大学院（法律学を研究するものに限る。）の別及びその名称，教授，准教授の別	（〒　　） 大学の名称 学部等 □　教授　　□　准教授
	申請者が在職した大学に置かれた法律学を研究する大学院の所在地及び名称並びにその開設する主たる授業科目	□　別紙記載のとおり
	申請者が在職した学部，専攻科又は大学院が開設する主たる授業科目	□　別紙記載のとおり
	申請者の専攻分野・科目	
	在職した学部，専攻科又は大学院における申請者の職務内容（担当した授業科目の名称，内容等）	□　別紙記載のとおり
	付記事項（申請者の研究業績等）	□　別紙記載のとおり
２	在　職　期　間	年　月　日～　年　月　日
	在職した大学（学校教育法（昭和２２年法律第２６号）又は旧大学令（大正７年勅令第３８８号）による大学で法律学を研究する大学院の置かれているものに限る。）の所在地及び名称，在職した学部，専攻科又は大学院（法律学を研究するものに限る。）の別及びその名称，教授，准教授の別	（〒　　） 大学の名称 学部等 □　教授　　□　准教授
	申請者が在職した大学に置かれた法律学を研究する大学院の所在地及び名称並びにその開設する主たる授業科目	□　別紙記載のとおり
	申請者が在職した学部，専攻科又は大学院が開設する主たる授業科目	□　別紙記載のとおり
	申請者の専攻分野・科目	

（第１３面）

在職した学部，専攻科又は大学院における申請者の職務内容（担当した授業科目の名称，内容等）	□　別紙記載のとおり
付記事項（申請者の研究業績等）	□　別紙記載のとおり

□以下別紙記載のとおり

上記の在職期間の通算期間　　年　　月

注１　弁護士法の一部を改正する法律附則第３条第３項の規定の適用を受けるためには，平成１６年４月１日前に同法による改正前の弁護士法第６条第１項第２号に規定する職に在職していたことが必要であり，平成１６年４月１日前に当該職に在った期間及び同日から平成２０年３月３１日までの間にこれに相当する職に在った期間のみを記載することができる。
注２　用紙の大きさは，日本産業規格Ａ列４番とすること。

（第１４面）

（別紙６）
弁護士法の一部を改正する法律附則第３条第２項の規定により法第５条から第５条の６までの規定の例による場合（平成１６年４月１日前に同法による改正前の弁護士法第６条第１項第２号に規定する職（大学教授，准教授の職）に在り，かつ，同日から平成２０年３月３１日までの間にその在職期間が通算して５年に達した者）
（在職期間が連続しない場合は，在職期間ごとに項を分けて記載してください。）

１	在　職　期　間	年　月　日～　年　月　日
	在職した大学（学校教育法（昭和２２年法律第２６号）又は旧大学令（大正７年勅令第３８８号）による大学で法律学を研究する大学院の置かれているものに限る。）の所在地及び名称，在職した学部，専攻科又は大学院（法律学を研究するものに限る。）の別及びその名称，教授，准教授の別	（〒　　） 大学の名称 学部等 □　教授　　□　准教授
	申請者が在職した大学に置かれた法律学を研究する大学院の所在地及び名称並びにその開設する主たる授業科目	□　別紙記載のとおり
	申請者が在職した学部，専攻科又は大学院が開設する主たる授業科目	□　別紙記載のとおり
	申請者の専攻分野・科目	
	在職した学部，専攻科又は大学院における申請者の職務内容（担当した授業科目の名称，内容等）	□　別紙記載のとおり
	付記事項（申請者の研究業績等）	□　別紙記載のとおり
２	在　職　期　間	年　月　日～　年　月　日
	在職した大学（学校教育法（昭和２２年法律第２６号）又は旧大学令（大正７年勅令第３８８号）による大学で法律学を研究する大学院の置かれているものに限る。）の所在地及び名称，在職した学部，専攻科又は大学院（法律学を研究するものに限る。）の別及びその名称，教授，准教授の別	（〒　　） 大学の名称 学部等 □　教授　　□　准教授
	申請者が在職した大学に置かれた法律学を研究する大学院の所在地及び名称並びにその開設する主たる授業科目	□　別紙記載のとおり
	申請者が在職した学部，専攻科又は大学院が開設する主たる授業科目	□　別紙記載のとおり
	申請者の専攻分野・科目	

（第１３面）

在職した学部，専攻科又は大学院における申請者の職務内容（担当した授業科目の名称，内容等）	□　別紙記載のとおり
付記事項（申請者の研究業績等）	□　別紙記載のとおり

□以下別紙記載のとおり

上記の在職期間の通算期間　　年　　月

注１　弁護士法の一部を改正する法律附則第３条第３項の規定の適用を受けるためには，平成１６年４月１日前に同法による改正前の弁護士法第６条第１項第２号に規定する職に在職していたことが必要であり，平成１６年４月１日前に当該職に在った期間及び同日から平成２０年３月３１日までの間にこれに相当する職に在った期間のみを記載することができる。
注２　用紙の大きさは，日本工業規格Ａ列４番とすること。